

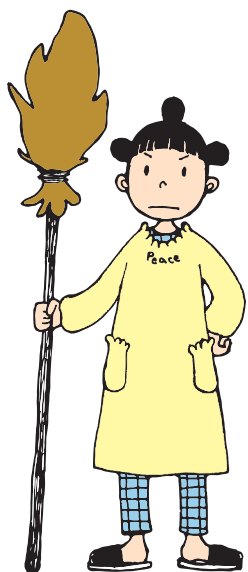
東京一高いごみ袋 さらに値上げなんて とんでもない

40ℓの袋は10枚で800円。いまでも東京一高い日野市のごみ袋の値上げが検討されています。「プラごみ」は2年後から「資源」扱いになるのに、有料化の対象に。

日野市民の努力で、一人当たりのごみ排出量は全国と同規模自治体のトップ3にランクし、さらに年々減少しています。

市は、この成果を市民に還元すべきではないでしょうか。

値上げなんてとんでもない。日本共産党は、ごみ袋の値下げを一貫して主張しています。



多摩26市 40ℓ袋の価格比較

無料	国立など3市
40円	清瀬
60円	多摩など8市
64円	町田
72円	東村山
74円	調布
75円	三鷹、八王子
80円	日野ほか9市

*なお23区は無料です。

町田市では値下げ

町田市では日野市と同じだったごみ袋代を、「ごみ減量の成果を市民に還元」として2割値下げしましたが、その後も減量は進んでいます。

値上げ・有料化大計画ストップ！ 市民の暮らしを守る



「第5次行財政改革実施計画」——日野市のあらたな値上げ・有料化大計画が市民生活を直撃しようとしています。
日本共産党は、みなさんと力をあわせて、やめさせるためにがんばります。



日野市議会議員

日本共産党

清水とし子

プロフィール 1962年八王子市出身。都留文科大卒。子どもが喘息で医療費無料化運動に参加。市議4期。医療と介護、子どもの貧困対策、乱開発やオスプレイ問題に取り組む。趣味は野菜作り。旭が丘在住。

みなさんと力あわせてがんばります

- 認可保育園の増設で待機児ゼロを
- ミニバスの増便、旭が丘路線の乗り継ぎ解消
- UR家賃値下げ、住み続けられる家賃制度を
- 年金で入れる特養・グループホームを
- 旭が丘～西平山の大型道路計画は抜本的見直しを

「第5次行財政改革実施計画」

保育料、国保税の値上げや 地区センター有料化もねらう

「第5次行財政改革実施計画」で検討されている方針がそのまま実施されれば、国民健康保険税は一人あたり年間35000円の値上げ。年間延べ31万人が利用する地区センターの有料化は、仮に1回500円の利用料とすれば、週1回使う団体では年間26000円もの負担増です。

文字どおり「ゆりかごから墓場まで」市民生活のありとあらゆる場面から絞り取る、とんでもない「値上げ・有料化大計画」を、何としてもストップさせましょう。

「第5次行財政改革実施計画」で検討されている値上げ項目

駐輪場・駐車場利用料／市民農園使用料／市営駐輪場利用料／プラごみ処理手数料／八ヶ岳高原大成荘利用料／市営墓地使用料・管理手数料／中学校校庭の夜間照明使用料／非紹介患者初診加算料／保育園・幼稚園保育料／学童クラブ費／国保税……

*地区センターの有料化も検討対象

負担増・値上げ計画推進の 与党勢力に市民の審判を

市議会では、自民、公明、市民ク（希望系）らの与党勢力が計画推進の立場です。自民党は「着実に実行することにより、歳出削減につなげていただきたい」（2017年9月議会）と計画推進の旗を振りますが、この間、市は毎年20億円前後の黒字で自由に使える貯金も80億円に。また、25億円の新たな幹線道路整備を進めているのですから、値上げに道理はありません。

「値上げ・負担増ノー」の声、あなたのねがいを

日本共産党 清水とし子 にお寄せください

この
4年間も

市民との共同で 市政を動かしてきました

日本共産党

1 校庭・学校体育館使用の有料化や 国保税値上げをストップ

4年前の市議選で大きな争点となった校庭・学校体育館や地区センターの有料化。日本共産党市議団は選挙後の議会でも追及し、はね返してきました。

大坪市政は2018年度から始まる国民健康保険の広域化へ向けて「段階的に（値上げを）やっていくしかない」と2016年度に値上げを強行。しかし、市民の声と党市議団の追及で、2017年度と2018年度の値上げは2年連続でストップさせています。

市議会で負担増・値上げ大計画推進勢力が多数を占めるなかで、日本共産党は、唯一のチェック機能を持つ議員団です。

自民、公明、市民ク（希望系）など与党勢力

国保税値上げ中止を求める市民の請願 を否決し、値上げを強行

2016年度の国保税値上げの際、中止を求めて市民が提出した請願を、「一般会計繰入金に頼らない健全な国保会計を目指す必要があ」る（公明）などとして不採択に。

市長提案の値上げ案が、自民、公明、市民クラブ、生活者ネットの賛成で強行されました。

2 全力つくして 市民のねがい実現してきました

保育園増設

「市外の社会福祉法人にも力を借りるべき」と提起して、年間1園の増設のみだった従来の枠を突破しました。来年度3園、再来年度3園の開設で820名の定員拡大を図る計画を市につくらせました。

ミニバス拡充

市民アンケートに寄せられた声も紹介しながら抜本充実を繰り返し要求。朝夕14本の増便実現にくわえ、ミニバス・ワゴンタクシーなどの現行計画を抜本的に改善する見直しも約束させました。

学校トイレ・公園遊具改修

小中学校の訪問・調査を実施。議会で実態を紹介し、「早急改修を」と繰り返し要求。来年度6校の改修へと動きだしました。72か所の公園調査を行い、遊具の修繕も着実に進んでいます。

3 安倍9条改憲ストップ 憲法を暮らしに生かします

市民と野党の共闘の発展に力をつくし、憲法をまもり暮らしに生かすため、がんばっています。北朝鮮をめぐる軍事的緊張が強まるなか、絶対に戦争にさせないためにも「安倍9条改憲ノー」の声を日本共産党にお寄せ下さい。

自民、公明、市民ク（希望系）など与党勢力

改憲・戦争法推進意見書を強行し、核兵器禁止条約参加をもとめる請願には反対

2014年6月市議会に、現行憲法は「使いづらい」「時代にそぐわない部分がある」などと言って、「新しい憲法の制定を求める意見書」の決議案を提出し、多数で強行。翌2015年6月には「平和安全法制（注：戦争法）の早期の成立を図るよう」求める意見書決議も強行しました。

また、昨年の9月市議会に市民が提出した「核兵器禁止条約に日本政府が参加することを求める請願」を不採択にしました。



（右から）大高哲史、ちかざわ美樹、岡田じゅん子、清水とし子、中野あきこの各氏

日野市議団ホームページ <http://www.jcp-hino.jp/>

憲法を暮らしに生かすため奮闘する 日本共産党の5人に期待します



弁護士
窪田之喜

安倍政権が9条改憲をねらういま、改憲勢力に厳しい審判を下さなくてはなりません。平和憲法を草の根で守る市民と野党の共同の推進力である、日本共産党の5人の活躍を心から期待します。

みなさんの信頼に
かならず応えます

日本共産党の5人を市政へ

ご意見・ご感想をお寄せください Tel. 042-582-0505 Fax. 042-843-3212（日本共産党日野市委員会）